



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKACHI
十勝ワイズメンズクラブ
 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区

THE SERVICE CLUB
 TO THE YMCA
 2020-2021 12月号
 CHATERED 1977

十勝クラブ会長 重堂 幸恵 主題 『新たな未来 ワイズで創ろう』

国際会長	Jacob Kristense	【デンマーク】	『命の川を信じよう』
アジア太平洋地域会長	David Rasa	【シンガポール】	『変化をもたらそう』
東日本区理事	板村 哲也	【武蔵野多摩】	『変化を楽しもう』
北海道部部长	中村 義春	【十勝】	『心を高めよう！ ワイズダムのつながりを友情の輪に』

事務局 〒080-0312 北海道・十勝・音更町南鈴蘭南4丁目5-5 とかち帯広YMCA内
 TEL : 0155-32-5561 FAX : 0155-32-5562



《今月の聖句》 私は世の光である。わたしに従う者は暗闇の中を歩かず、
 命の光を持つ。 ヨハネによる福音書 8章 12節

会員	12月出席者	ニコニコボックス	クラブ役員
在籍 18名 (内広義) (2名)	Mバ 0名 Mネット・コメット 0名 ゲスト 0名 ビジター 0名 メイキャップ 0名 計 0名	前月残高 420,591円 今月入金 0円 今月支出 0円 今月残高 420,591円	会長 重堂 幸恵 次期会長 矢竹 克年 副会長 久保田和寿 山田 敏明 書記 山本 雅之 会計 大竹 由子 直前会長 池田 正勝 連絡主事 川口 豊
出席率 0%			

半年期を終えて

会長 重堂幸恵

十勝晴れが心地よい、日々が続いています。7月から半年が過ぎ、たくさんの感謝や反省をして振り返る時期になりました。

今年は、3月からコロナの影響でワイズメンズクラブも数々の行事が中止になりました。6月13日(土)、地元十勝で第23回東日本区大会が開催される予定でした。それに向けて様々の準備をしていましたが、残念なことに中止となり直前理事 山田敏明ワイズの最後のねぎらいもできないまま年末を迎えようとしています。今期に入って何とか11月まで役員会、例会と休むことなく開催できましたが、クリスマスファミリー例会、忘年会を中止しました。全国の状況や、最近の十勝の現状を考えると致し方ない判断だと思われれます。この状況がいつまで続くのか分かりませんが、来年こそは全てのメンバーと健康でお会いできますことを願っています。

クリスマス、新年おめでとございます。

12月役員会・例会は中止いたしました。

CS事業のもち米贈呈の様子が、十勝毎日新聞に載りました。毎年生徒さんたちと対面で手渡ししていますが、今年度は玄関で校長先生へ、会長の重堂ワイズからプレゼント。会長の隣は副会長の矢竹ワイズと川口 YMCA 主事



11月25日、重堂会長と写真左から2人目から役員が同校を訪れ、平井校長と左端に手渡した。贈ったのは、30kgのもち米や卓球部の練習用ボール、野球部のバットやボール、美術部の絵の具など。
 新型コロナウイルス対策として生徒は同席せず、お礼の言葉を記したメッセージカードを同クラブにプレゼントした。平井校長は「生徒もいつも喜んでいて」と感謝を述べた。
 同クラブは、とかち帯広YMCAの地域奉仕団体。20年以上、十勝管内の養護学校や福祉施設にもち米を贈る活動を続けている。今年には約20カ所に寄贈した。

とかち帯広YMCA

幼稚園・プレスクールの活動紹介

《YMCA 幼稚園のクリスマス発表会》

12月19日(土)

今年は、感染症拡大防止対策として4・5歳児だけでクリスマス発表会を行いました。当日は、受付で健康チェックシートの提出、検温、手指消毒を行い、観覧席は前後左右2m開け、園児はステージ上でもマスクを着用するなど例年とは違う形での発表会となりました。無事に発表会を終えることができたことに感謝しております。たくさんの拍手をもらことができ、子どもたちも自信がつき、良い表情で帰っていきました。発表会の様子を写真でお知らせします。

年長組は、プロジェクターを使い英語のナレーションにチャレンジしました。



年中組は、歌って、踊って、奏でるをテーマにダンスやフライパン、ボールなど台所にある物を楽器にしての演奏。英語で♪BINGO♪も歌いました。



ヨセフとマリア



天使



羊飼



博士



宿屋



クリスマスはっぴょうかい

